

第二新卒者の採用実態調査

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

The Japan Institute for Labour Policy and Training

ま え が き

若年層の失業率が高水準で推移し、無業者やフリーターが増加するなど若年者にとって厳しい雇用情勢が続いている中で、2003年6月、関係4大臣により「若者自立・挑戦プラン」が策定された。このプランでは、若年失業者等の増加傾向を転換させることを目指して、就業経路の多様化に対応した若年労働市場の整備を推進することが掲げられるなど、若年層の雇用に関する問題への対応は一層重要になっている。

こうした状況を踏まえて、厚生労働省職業安定局雇用政策課からの要請により、まだ十分に実態が把握されていないいわゆる「第二新卒者」（学卒未就職者や学卒後早期離職者）の採用状況等を明らかにすることを目的として、2004年4月から6月にかけて、第二新卒者の採用実態について、アンケート調査（企業調査、個人調査）とヒアリング調査（企業調査）を実施した。本報告書は、この調査結果をとりまとめたものである。

本調査では、第二新卒者の採用実態に加えて、企業の第二新卒者に対する意識、第二新卒者として就職した個人の意識等についても明らかにした。また、報告書には、資料として詳細な集計表やヒアリングの記録を付け加えた。

本報告書が、関係各方面で広く活用していただければ幸いである。

ヒアリングに応じていただいた企業の担当者を始め、調査にご協力いただいた皆様には、この場を借りて御礼申し上げたい。

2005年3月

独立行政法人労働政策研究・研修機構

理事長 小 野 旭

目 次

第1章 総論

1 調査研究の趣旨・方法	3
2 アンケート調査結果の要約	5
3 ヒアリング調査結果の要約	9
4 結論	11
5 提言	14

第2章 アンケート調査結果

1 調査の概要	19
2 調査結果のポイント	21
3 企業調査結果	26
4 個人調査結果	38

第3章 ヒアリング調査結果〔概要〕

1 はじめに	53
2 採用枠別にみた採用と選考の特徴	55
3 処遇と評価の特徴	58
4 第二新卒者を対象とする理由、対象としない理由	59
5 求める人物像	60
6 第二新卒者の採用結果	61
7 フリーターへの印象	62
8 採用したいと考えている人材の優先順位	63
9 採用でイニシアチブを持っている部門	63
10 職場・会社を知る機会	64
11 第二新卒者やフリーターの就職促進のための課題	65

第4章 ヒアリング調査結果〔各社の事例〕

73

資料

アンケート調査集計表（企業調査）	151
アンケート調査集計表（第二新卒者調査）	185
アンケート調査集計表（新卒者調査）	220
アンケート調査票（企業調査）	238
アンケート調査票（第二新卒者調査）	246
アンケート調査票（新卒者調査）	261